

はこだてシルバーだより

わたぐも流れて

佐々木 紀代彦 会員



豪華絢爛

林 英男 会員



ひまわり一輪

阿久津 貞夫 会員



写真同好会作品

夏の訪れ

島村 八恵子 会員



色鮮やかに

栄田 武志 会員



みんなで甲羅干し

小林 哲雄 会員



令和4年6月号



夏号 No.128

●”手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ!

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします!

函館市若松町33番6号(函館市総合福祉センター2階)

電話 (0138)26-3555

FAX (0138)23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp HP : <https://hakosc.com/>

令和4年度 定時総会

令和4年度の定時総会が5月31日(火)午後2時から、函館市芸術ホールで開催されました。冒頭に山本理事長より、一昨年は書面総会、昨年は参集規模を調整しての開催、そして今年度も種々工夫しながら、このような形をとらせていただいた訳で、そうした趣旨をご理解のうえ、ご参加をいただいたことに心より感謝申し上げます。

皆さんお元気でしたでしょうか。

シルバー人材センターも決して元気とは申し上げませんが、大きな事故なく、活動を続けられていることに感謝をしなければいけないと思うところでもあります。

ただ、長引くコロナ禍は、社会全体に様々な影響を及ぼしています。

全国のシルバー人材センターも、会員数の減少や事業量の減少傾向がみられ、函館においても例外ではない状況です。

このことに対し、コロナ禍だから仕方がないということから、そろそろ脱却していく必要があります。

3月末から4月、5月と会員募集のチラシを新聞折り込みの形で各戸配付をしたり、新聞広告を打ったりしてまいりました。まだまだ制約はあっても、できることは最大限やっつけようとするものです。

厳しい社会状況にあるからこそ、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」を胸に、しっかりと前を向いて取組みを進めて行こうと考えております。

新しい年度も、引き続きのご協力をお願い申し上げますと挨拶がありました。

次に、長年にわたり、函館市シルバー人材センター事業の振興発展に功績があった29名の正会員表彰(会員歴10年以上)及び1名の職員表彰(職員歴10年以上)が行われ、受賞者を代表して毛内勝昭さんより受賞への感謝と「人生百年時代、これから元気でお客様に喜ばれる仕事をしていきたい。」との決意が述べられました。

総会は、正会員の石黒紀男さんが議長に選任され、大坂事務局長から「正会員742名、本日の出席者64名、委任状提出者は671名で、正会員の総数の過半数を超え、総会は成立します。」と報告されました。

議事録署名人に、議長他、山本理事長、阿部副理事長、竹内鉄平理事が指名されました。

最初に事務局から次の議案について提案があり、

▼報告事項 令和3年度 収支補正予算

▼第1号議案 令和3年度 事業報告

▼第2号議案 令和3年度 決算報告

山田けい子監事から監査報告があった後、第1号議案、第2号議案及び監査報告は異議なく了承されました。

次に事務局より、報告事項 令和4年度事業計画及び令和4年度収支予算の2件が報告され意義なく了承されました。

令和4年度定時総会は、石黒議長の的確な議事運営により、報告、議案がすべて承認され、無事閉会しました。



理事長挨拶



総会事務局側



受賞者代表 毛内勝昭さん



石黒議長



監査報告

受賞者の皆様 おめでとうございます

長年にわたり、シルバー人材センター事業の振興発展に功績のあった正会員29名と職員としてセンター事業に著しく業績があり10年以上良好に勤務した職員1名に対して、感謝の意を表し山本理事長より表彰状及び記念品が贈呈されました。受賞者を代表して、正会員の毛内勝昭さんが壇上で受賞され、謝辞を述べられました。



今後とも、健康に充分留意され、当シルバー人材センターの発展にご協力いただければと思っております。受賞された皆様、本当におめでとうございます。

正会員表彰〈入会順29名〉

梅田 宗男さん	北川 悠夫さん	服部 賢次さん	坂上 慎一さん	毛内 勝昭さん
東山 良一さん	黒田 紀子さん	石神 蓉子さん	阿部 光輝さん	中川 良子さん
草薙 孝一さん	渡邊 貞子さん	村上 泰一さん	柏 みどりさん	阿部 和保さん
勝浦 敏夫さん	松本 勝次さん	三由千鶴子さん	三上 憲一さん	岩淵 晃さん
長田 年男さん	鈴木 健一さん	成川 謙さん	西田ハルエさん	横川 康人さん
林 庸一さん	岩館 照男さん	福田 勝彦さん	小坂 正敏さん	

職員表彰〈職員1名〉 久保田清志さん

令和4年度 表彰受賞者インタビュー

令和4年度表彰受賞者を代表して、正会員の松本勝次さんより、シルバー人材センターに入会されてから10年を迎えられた今のお気持ちと、シルバー会員としての今後の抱負をお聞きしました。

Q シルバー人材センターへ入会された当時のことをお聞かせください。

68歳まで現役(橋梁メーカー)で働いていました。退職後は北広島から北海道一住みやすい函館に移住してきました。シルバーに入会したきっかけは、妻が三越で働いていた時の上司の方からの年賀状に「体力に合う働き方で仕事が楽しい」とシルバーでの活躍が書いてありまして、自分も少し頑張ってみようと思い、すぐ入会しました。

Q 実際にシルバー会員になられてからはどのような仕事をしましたか。

仕事は、夏は植木剪定・草取り・屋外清掃、冬は除雪をしています。数人で対応することが多く、助け合いながら作業するので、楽しく、また長く続けられ、頑張れたと思います。

Q お仕事がない時はどのようにお過ごしですか。

食べ歩きが好きで、お蕎麦屋さん巡りをしたり、地元の新鮮な食べ物との出会いを楽しみに最近では近郊の道の駅(厚沢部、七飯、上ノ国など)等に妻と出かけています。



Q シルバー会員として松本さんが心がけていることや、これからの目標をお聞かせください。

日頃から仕事は丁寧な仕事を心掛け、利用者様に信用を得られるようにと妻と時々話しています。また、体を動かすことが好きで、じっとしていられないので、少しはおとなしくいつも妻に言われています。来年は80歳になりますので、これからは少し落ち着いて、プチ旅行を楽しみたいと思っております。

「誠実で優しい話し方に松本さんの人柄が感じられました。また、インタビューの随所に奥様との会話のやり取りが出てきて、微笑ましく思いました。これからもシルバー会員として、益々のご活躍をお祈りいたします。」

「第7回理事会」報告 2月25日開催

★報告事項

- (1)令和4年度 会員継続調査結果について

★協議事項

- (1)公益社団法人 函館市シルバー人材センター事務職員就業規則の一部改正(案)について
(2)役員賠償責任保険加入について
(3)函館商工会議所入会について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

- 会員継続調査結果については、調査対象正会員数は797名で、2月22日現在、継続会員数677名、

未提出正会員数19名、退会正会員数101名である。

◎協議事項

- 労働契約法の改正に伴い、一定の条件を満たした場合、契約期間を有期から無期に転換できるルールができた。当センターの嘱託職員等が該当者となることから職員就業規則を一部改定する。
●役員賠償責任保険は平成24年から加入しており、令和4年度も継続加入する。
●商工会議所に加入することで、他の事業主と積極的に交流を図ることが可能となり地域における人材不足の職種及び業種の情報を把握し、就業開拓につながる等の理由から令和4年4月から当センターも加入することとしたい。

「第8回理事会」報告 3月29日開催

★報告事項

- (1)令和3年度 事業実績報告(2月末現在)について
(2)令和4年度 会員継続調査結果について

★協議事項

- (1)令和3年度 補正予算(案)について
(2)令和4年度 収支予算(案)について
(3)令和4年度 長期就業会員について
(4)令和4年度 正会員及び職員表彰受賞候補者(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

- 2月の月別事業高は15,685,961円で前年比より

1,644,569円減額で除雪・排雪の減が要因となる。2月の月別派遣事業高は、コロナ感染に係る福祉施設の運転業務休止等により2,206,524円で前年より157,119円減額となる。

- 会員継続調査の結果、会員数700名のスタートとなる。

◎協議事項

- 補正予算は第2次補正をお願いする。収支予算については、変更なしである。
●長期就業現場にて就業予定会員に一部変更が生じたことから、追加で承認をした。
●表彰者は正会員表彰受賞候補者29名、職員表彰1名とした。

「第1回理事会」報告 4月28日開催

★報告事項

- (1)正特会員及び賛助会員の入会について(令和4年1月~3月)
(2)事業運営状況報告について(令和4年1月~3月)
①会務報告 ②事業実施状況報告
(3)正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について

★協議事項

- (1)令和3年度 第3次補正予算(案)について
(2)令和3年度 事業報告(案)について
(3)令和3年度 収支決算(案)について
(4)監査報告について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎報告事項

- 会員数は4月28日現在728名である。
●令和3年度事業高は請負、派遣を併せ286,414,776円で前年度比98.3%である。

◎協議事項

- 令和3年度の事業報告、収支決算については、監査の結果、適正であると報告された。

お知らせ

令和4年3月末にて、理事1名が体調不良により退会しました。定款第19条にて、理事は13名以上16名以内となっていることから、理事の補充をせず、令和4年度は現体制にて運営してまいりますので引き続きよろしくお願いいたします。

会員厚生部会コーナー

令和4年3月15日(木)、会員厚生部会の第2回幹事会が開催され、コロナ禍のため、令和2年度、令和3年度は、会員厚生部会活動及びレクリエーション事業がすべて中止になったことを踏まえ、令和4年度の事業について鋭意検討いたしました。

年明けからオミクロン株が急拡大し、小学校や幼稚園・保育園の感染から、そのご兄弟、ご両親、さらに同居の祖父母への感染が今なお広がり、低年齢化が進み一人ひとりの基本的な感染予防の更なる徹底が求められています。

正しい情報を取り込んで、正しく警戒してウイズコロナ(コロナと共存)の時代を工夫して乗り越え、活動やレクリエーションの展開が必要との結論となりました。

令和4年度の会員厚生部会の活動及びレクリエーション事業(旅行会、会員の集い、新年懇親会)について、その中の旅行会は、

『ちょこっと 道南の魅力発見 小旅行』(プルーン・りんご狩り・温泉等)現在検討中です。

健康維持・増進、社会参加の動機を維持するため、今後の状況を見ながら皆さんに参加していただけるような楽しい企画を協議し、検討していきたいと思っております。

入会登録説明会の日程について

7月 7日(木) 7月20日(水)

8月17日(水) 8月30日(火)

9月 9日(金) 9月21日(水)

会場 函館市総合福祉センター

時間 午後1時30分～午後2時30分

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前申し込み制となっています。

電話 26-3555 (平日 午前9時～午後5時)

謹んでお悔やみ申し上げます。

工藤 ヨシさん (83歳)

8地区1班 6月4日

配分金支払日

6月分 7月20日(水)

7月分 8月19日(金)

8月分 9月20日(火)

9月分 10月20日(木)

つぶやき

先日、息子が久々に帰って来た。有休をまとめてとるタイプで、全国をバイクで走り廻っているようだ。今回は「たまには家でゆっくりしようと思って」と言う。小さかった時の事や家族旅行、また、現在の暮らしぶりの話など、都会の言葉の中には、まだ函館弁が残っているのを感じながら、我が家の特製ホルモン鍋を囲んで、遅くまで酒を交わした。

今年度の春からは、沖縄へ転勤すると言う。毎年交代で2～3年は行くことになるらしい。気候とか食べ物の違いが気になった。病院と警察だけは確認しておくよう伝えたが、どうもヤボだったようだ。落ち着いた頃には観光を兼ねて訪れる計画でいる。その時には見どころや郷土料理などじっくり味わえるよう案内してくれるそうだ。そんな言葉を残して、一週間ほど道南を共にゆっくりと過ごし戻って行ったが『元気でいるよ』と言いたかったのだろう。いつの間にか立場が逆になっていたようだ。嬉しくもあり…か。(K・N)